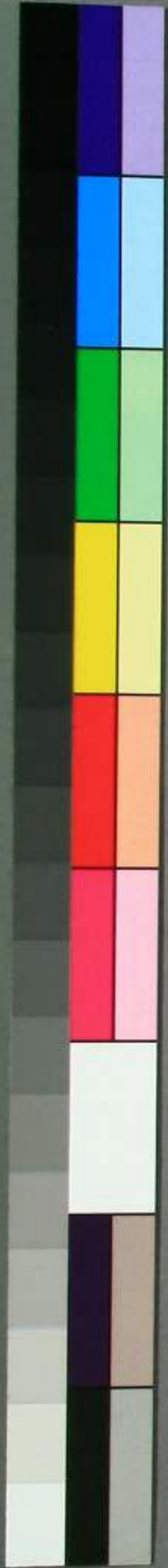


LICENSED PRODUCT

KODAK GRAY SCALE

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



天^大元^小養氣圓
健脾圓
功能書

西垣文庫
文庫10
6507



文庫10
6507

濟世救民方

大人 天元養氣圓

價 壹錠金百足
半錠金貳朱
小半錠金壹朱

小兒 健脾圓

價 十粒入銀三匁
壹粒銀三令

御藥修製 勢州三重郡 河村法橋古僊



西澤文庫

凡物有失得事有取舍不可不審焉。今時昇平人安其盛亦誠可樂矣。當此之時槃樂怠敖酒酒滯色以致其疾。又或感于寒暑燥濕之不得其節。以至於一朝亾。軀者世蓋不暇救舉。於是禱祈祝禳未嘗有驗。雖泣血喪明無如之何。豈不悲乎。然苟愈疾延年之方。非得良藥則不可也。得失取舍亦復瞭然。彼惡天好壽人之同情。我亦不與大馬同類。則不可束手而止焉。顧余家有製丹藥法久所祕惜。或其用之則莫不奏功。戶戶須臾不可無者。實良劑也。今余傷世人之斃于非命。故敢製艾丹藥以公於世。庶幾使世人皆保其天分之壽耳。若其効驗則附書於左方。

勢州三重郡泗水南小古曾住

尺蠖齊河村古僊識



大人天元養氣圓 効能大意

此藥ハ大人病後治の老後と相すり第一の効能也。他小比も此藥を最此藥の妙くも調唯小通す。即時不病勢と由る経路と通下精神と安んずる妙也。かゝる世小善氣園と稱するも宜なり。元平温中和劑也。本方の間小をらひて諸薬の効を補依に依て茲の痼病も亦出且とあつたて益つて換ちく人として壯健なり。久延齡長壽の神方之尚効能大緊と下に示す。

△大人肝症 ○肝勞 ○肝病 ○肝鬱 ○老々 ○〇〇〇〇

右等の病ヤサシクシメテ、果ツマナク、奉ヨク、文ヲ、と、は、り、て、何ナニと、も、く、耐タマシク、通ス、く、ひ、る、の、事、也、
 也ナラニ、病ヤサシクシメテ、多オホク、く、な、ま、る、を、医イハシ、之ヲ、り、て、あ、つ、く、ひ、ハ、誠マコトニ、例ス、と、清ス、而、般ノ、と、
 療イハシ、者ノ、た、る、と、く、之ヲ、も、神イハシ、も、功イハシ、能イハシ、を、ま、さ、ふ、と、云ハシ、ふ、は、然ス、れ、に、一ト、に、極メ、め、て、
 然レ、業ノ、の、お、よ、ば、る、ふ、い、ぎ、の、功イハシ、の、り、く、不レ、日ト、ふ、本ノ、使ハシ、後ト、
 △去ク、中ニ、り、か、ん、△廁ソウ、疾ハシ、△癰ウツ、疾ハシ、△癩シ、疾ハシ、中ニ、け、ら、ひ、て、お、の、く、
 △諸シヨ、病ビョウ、痰タン、咳ケ、の、人ニ、ご、ふ、迫セ、ら、し、心ココロ、を、く、
 △老ロー、衰スイ、と、も、長チヤウ、病ビョウ、の、も、が、り、用ヨウ、ひ、く、者ノ、た、功コウ、を、奏ソウ、は、し、
 △霍クハク、ら、ん、△食シキ、を、中ニ、う、い、く、其ノ、甚シク、く、四シ、肢シ、厥クヱツ、冷レイ、臑ノウ、寒カン、衰スイ、さ、る、と、云ハシ、
 △肩カミ、背セ、強チヤウ、急キツ、な、ら、ぬ、ハ、上ノ、逆サカサマ、眩クワン、暈ウン、眩クワン、暈ウン、の、り、た、者ノ、と、云ハシ、
 △猪イノシ、魚イサ、を、菌キン、その、や、る、と、云ハシ、中ニ、毒ドク、を、用ヨウ、ひ、て、神カミ、龍リウ、使シ、を、取ク、ら、る、り、

△口クチ、熱ネツ、△萬マン、集シュツ、の、い、れ、ぬ、△切キ、き、ん、△毒ドク、む、く、ま、り、ま、り、ま、り、ま、り、
 △百ヒャク、病ビョウ、危イ、多タ、の、と、き、に、い、そ、ぎ、り、ち、也、及ツ、
 △中チュウ、暑ショ、中チュウ、寒カン、と、と、天テン、冷レイ、の、寒カン、暑ショ、を、中チュウ、に、居イ、府フ、不レ、知ラズ、人ノ、身ミ、は、足ツキ、厥クヱツ、冷レイ、
 白シロ、沫ハク、と、吐ハ、き、或アル、は、飲イン、水スイ、唇シブ、青アヲ、く、は、鼻ハナ、氣キ、息イキ、を、る、り、の、病ビョウ、の、一ヒト、は、
 医イハシ、之ヲ、得エ、ぬ、間マヒ、た、く、既スデ、に、危イ、く、と、云ハシ、之ノ、事コト、を、用ヨウ、由ユ、一ヒト、極メ、て、言ハシ、ひ、り、後ノチ、
 △諸シヨ、病ビョウ、の、勿レ、滿マン、平ヘイ、日ニチ、の、他タ、行コト、に、も、自レ、他タ、乃チ、諸シヨ、病ビョウ、を、言ハシ、
 事コト、多ク、
 △一ヒト、に、言ハシ、た、る、一ヒト、に、言ハシ、た、る、一ヒト、に、言ハシ、た、る、一ヒト、に、言ハシ、た、る、一ヒト、に、言ハシ、た、る、
 △一ヒト、に、言ハシ、た、る、一ヒト、に、言ハシ、た、る、一ヒト、に、言ハシ、た、る、一ヒト、に、言ハシ、た、る、一ヒト、に、言ハシ、た、る、

右等の清志に世間つらき事なる竹根木皮を煮りて飲まざる者通乃
 養其老もまたその功能のまはらけし縁と此薬に在る所及び此の
 傳命醫のあたりにも行へり公衆志と根の助かるんと漢で云
 夫古の入社式の氣はホシと健なる者も病もく業もいだちて長壽の命
 當時の人とかく陰謀はてさぬ心といふ自ら福を求むが縁積ま
 かんろと根に在る者後刻は積氣とい氣をつむとまをそまのつゆ
 受る事おとへはるやまおといふる人神佛の加護もかり自然短命
 弱く業力も薄かた能く心保つべき事なりゆが此業の五方延
 氣力も長実延齡長壽の神さるる縁はたこの大家同かといと
 此五劑三方制の事と云ふも大人小児の分を減つる事此は五方延

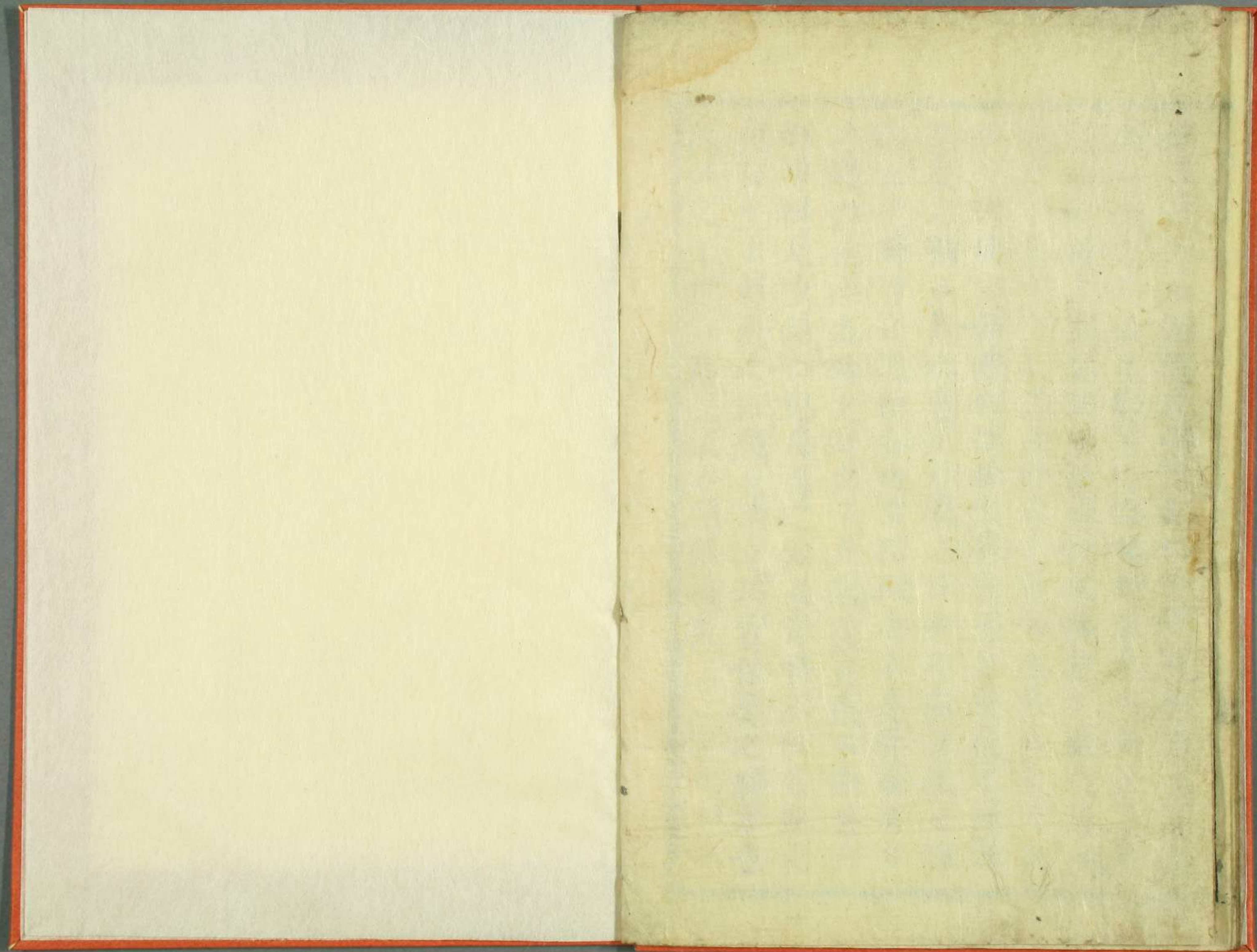
小兒 僊方健脾圓 効能大意

小児の病弱くはるるは其病系は脾胃肝膽小腸を病
 五疳驚風等尤多此薬は小児五かんを治す事と云ふは其功
 神なり縁と病急迫の難症なりとも一掃するも咽通下れが
 即時や病勢とゆめ縁縁と事とて是れ奇功と譽れが事なり
 小児養育の家は其病を治るもは是と縁入産後自りして脾胃
 其肝脾とゆめ自養と壯健なりと事病のくはらむ縁と
 功能は世の人知事と云ふ事なり高功のふの大と下と事
 肺疳△心疳△脾疳△肝疳△腎疳△是と又此の事と云
 ○養其老なり○慢其老なり○時ひきつけ○せん丸よかり

○よろたぐぐん ○こまびくぐ ○ねつはく ○ひめのそん
 ○かんちやく ○かんらく ○しうじやく ○やせおん
 ○ちんせき ○こおもく ○おんおそく ○すんちん
 ○よんせき ○さうじやく ○あつたやく ○おんちん
 ○志やかんあつけ月して月功立△流病△んのまつけは
 又飛病△か六部て好ありむかんとうくさめあはれん
 のしんはは 但し 一日およそよるまの病の熱さす
 けり功効多しといふも泥をるれりも病人の純さす神強
 千万たるといふも 但し 法集流合さす 各あり

小兒之大患莫過於疳之疔症竊測疳候厥端甚多
 古之治此症者概爲五疳配之五臟假如其眼青摺
 癢脇硬皮乾肉裂者屬之肝齒焦愛酸無故肚大項
 細四肢消瘦筋脈骨節暴起者屬之腎肉色白而鼻
 中乾嗽甚喘粗無故煩渴者屬之肺毛髮焦黃舌上
 生瘡頻飲冷水者屬之心愛喫泥土肚高唇白下利
 如泔澀水者屬之脾是也今吾之旨特爲不然惟一
 言以蔽之曰起于脾胃之不調和其故何也凡考之
 其因在於食而原乎脾胃也嘗試論之夫兒純乎陽
 者也是以生氣滿體溫暖如湯非大人可比且日夜
 所息猶筍之朝而寸暮而尺也其皮肉筋骨之脆亦

如筍然人多溺愛慮弗及於茲每啼笑輒使肥甘饜
於欲由之生氣日鬱不得條暢脾胃卒失調和百病
萌焉其病之長也或成積成癖或釀熱生蟲仍以成
疳疳字從甘可知已且脾胃之爲物內含陽氣外至
肌肉故飲食停滯則轉輸失職發陽之氣從之而慊
飲食之精不爲肌膚此丹藥之法必先除其疾之障
礙而後脾胃自調和也吁謂障礙者本是膏粱肥甘
之過而積癖蟲熱之銅也去其銅非良藥不能也余
也專用是方治小兒危篤之症及竒怪不可名狀之
病有年于茲用之以獲全濟之功實保嬰之神方也
故公之干世以爲吾家方劑總司矣



早稲田大学図書館

011488575416